

令和5年11月10日
危機対策課原子力安全対策室
室長 小坂 幸生
県庁内線 4310
外線直通 076-225-1465

「志賀原子力発電所における石川県・志賀町への 連絡基準に係る覚書」に基づく連絡について

昨晚、北陸電力(株)から「連絡基準に係る覚書」に基づき、「連絡区分Ⅲ」に該当する事象として、下記2件の連絡があった。いずれの事象も外部への放射能の影響はない。

連絡区分Ⅲ：原則として翌月10日までに連絡するもの

参 考：北陸電力HP <https://www.rikuden.co.jp/press/atomic.html>

記

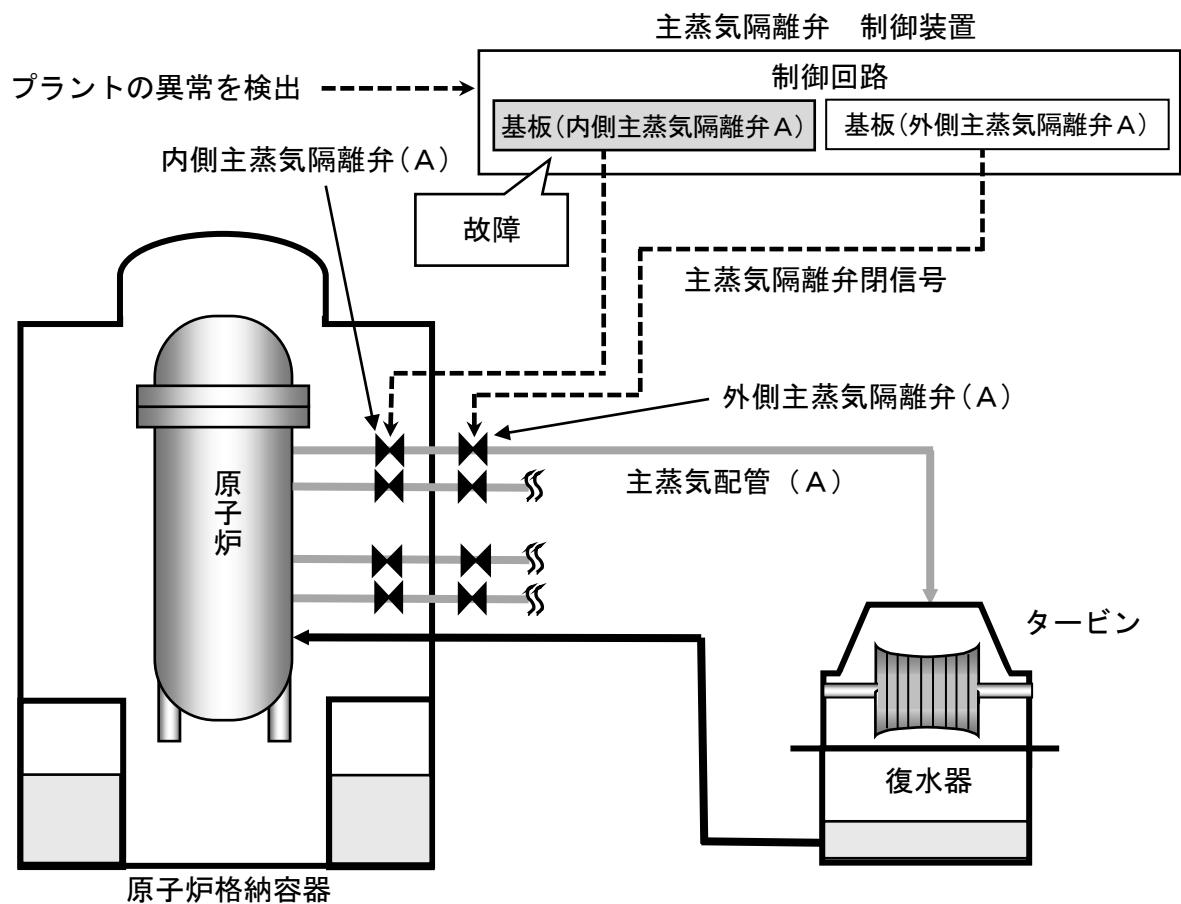
- 1 事 象：志賀原発2号機主蒸気隔離弁※制御装置の不具合
(※原子炉からタービンへ蒸気を送る配管の弁)
発生日：10月10日
原 因：弁の開閉を制御する装置の基板故障
対 応：当該制御装置は、原発稼働時のみ使用する装置であり、稼働前の更新等に併せて取替予定
- 2 事 象：固体廃棄物貯蔵庫のドラム缶の腐食
発生日：10月12日
原 因：廃棄物中の液体によるもの
対 応：ドラム缶の外観検査範囲の拡大、廃棄物の厳格な分別

志賀原子力発電所2号機 主蒸気隔離弁 制御装置の不具合について

2023年10月10日(火)18時19分頃、志賀原子力発電所2号機(第3回定期検査中)において、プラントの異常を検出した際に主蒸気隔離弁*に閉信号を出力する制御装置の異常を示す警報が中央制御室にて発生しました。

調査の結果、制御装置内の一部の基板が故障していることを確認しました。今後、当該制御装置の更新等にあわせて、当該基板の取替えを実施していきます。現在、原子炉は停止中であり全ての主蒸気隔離弁は閉止状態にあります。

なお、今回の不具合による外部への放射能による影響はありません。



主蒸気隔離弁 制御装置 概要図

※ 主蒸気隔離弁は、原子炉から発生した蒸気をタービンへ導く配管(主蒸気配管)4本(A~D)に、それぞれ2台設置(原子炉格納容器の内側と外側)しており、プラントの異常を検出した際に閉止し、原子炉とタービンを隔離する機能を有する。